別紙１

●機能・非機能要件一覧

【用語の定義等】

No	**用語**	**定義等**
1	標準オプション機能	標準仕様書又は標準準拠パッケージにおいて、実装選択が可能な機能をいう。
2	既存システム	本市がAWS環境で運用する選挙人名簿管理サブユニット及び期日前・不在者投票管理サブユニットをいう。

○機能要件

本市が要求する機能要件は、総務省が公表している「選挙人名簿管理システム標準仕様書」の別紙3「機能要件」のうち、「008.当日投票管理」シートにおける実装必須機能及び「005.選挙（共通）」シートのうち当日投票管理サブユニットの実装に必要な実装必須機能とする。
また、採用する標準オプション機能については、別紙2「採用する標準オプション機能一覧」において、実装希望欄に「○」を付したものとする。

○非機能要件

No	大項目	中項目	機能	機能詳細
1	可用性	稼働率	サービス稼働率	選挙日前日及び投票日当日において、当日投票所の運用に支障なく安定して利用できること。
2	可用性	障害時対応	障害時復旧	障害発生時の復旧方針、復旧目安時間及び代替手順が明確に示されていること。
3	可用性	継続運用	代替端末継続	本番運用に使用するデータを外付けSSDに保持し、当該データのバックアップを本番用USBメモリへ取得できること。また、外付けSSD又は当該データに障害等が発生した場合は、本番用USBメモリに保存された直近のバックアップデータを用いて復旧し、受付を再開できること。
4	性能	応答性能	画面応答時間	通常利用時において、受付処理及び画面遷移は概ね3秒以内に完了すること。
5	性能	投票所内共有	情報反映性能	同一投票所内の複数端末間で受付情報を共有し、実用上支障のない範囲で速やかに反映できること。
6	性能	業務量	同時利用	想定される投票所内の端末台数及び利用状況において、性能劣化が生じないこと。
7	セキュリティ	認証	利用者認証	利用者を識別・認証する仕組みを有すること。
8	セキュリティ	権限管理	アクセス制御	利用者の役割に応じて、参照・登録・更新その他必要なアクセス制御ができること。
9	セキュリティ	ログ管理	操作ログ	操作履歴を取得し、必要に応じて確認できること。
10	セキュリティ	端末管理	ローカルディスク非保持	投票所用端末のローカルディスクには、当日用名簿抄本情報、その他個人情報を永続保存しないこと
11	セキュリティ	媒体管理	外部記録媒体管理	本業務で使用する本番用USBメモリ、研修用USBメモリ及び外付けSSDは、BitLockerによる暗号化を設定したものを使用すること。 また、端末側において、本市が指定するUSBメモリ及び外付けSSD以外のUSBストレージ機器を使用できないよう制御すること。なお、マウス、バーコードリーダー、USBハブその他本市が指定する周辺機器は、正常に使用できること。
12	運用・保守	通常運用	運用体制	運用・保守体制及び問い合わせ窓口が明確であること。
13	運用・保守	障害対応	障害連絡	障害発生時の連絡フローが整理されていること。
14	運用・保守	障害対応	再発防止	障害又は不具合の原因を解析し、再発防止策を整理のうえ、本市へ報告できること。
15	連携性	既存システム連携	データ連携	既存システムとのデータ連携及び当日投票情報の出力が適切に行えること。データ連携の方式、タイミング、ファイル形式及び責任分界が明確であること。
16	環境	システム構成	オフライン構成	外部ネットワーク接続及び無線接続を前提としない構成であること。